

非日常を楽しむ



新たな一面を発見する



日常のケアが変わる



共創するケア ～認知症ケアの場におけるアートの可能性～

2025年3月8日(土)

● 開始 14:00 終了 17:00 (予定)

● 対面会場

九州大学大橋キャンパスデザインコモン2F
福岡県福岡市南区塩原4-9-1

● オンライン配信

オンライン会議アプリ「zoom」

● 定員 各100名 (先着順) 参加費無料

誰もが認知症に向き合う可能性のある時代。

「認知症の人とともに」という視点で、
ケアのあり方を見直すことが必要ではないでしょうか。

そこで、認知症の方と介護者が共に創るアートが
日常の ケアにどんな変化をもたらすか、
事例を通じて考えます。認知症ケアの場における
アートの可能性を探るとともに、これからの認知症
ケアの形を一緒に描いていきましょう。

The Impact of Co-Creation Art
in Dementia Care



申し込み方法

① 二次元コード
からのご登録



② メールでのご登録

※お名前・ご所属・参加形式(会場での
対面参加・オンライン参加)をご記載の
上、以下のメールまでご連絡ください。

event@laboratorio-lp.com

プログラム (敬称略)

認知症ケアの場における
共創的アートワークショップ
ホームページ

- 趣旨説明 中村美亜 (九州大学大学院芸術工学研究院 教授)
- アート体験 吉柳 佳代子 (演劇人チーム結実企画/九州大谷短期大学 准教授)
- 実践紹介①「共に創るアートワークショップ：重度認知症デイケアうみがめでの取組」
- 実践紹介②「足立邦栄会でのアートに関する取組」※オンライン登壇
野崎 建治郎 (社会福祉法人足立邦栄会 足立ブロック事務長 情報マーケティング部長)
- トークセッション「介護現場におけるアート活動実践」

野崎 建治郎/勢島 奏子 (医療法人すずらん会たろうクリニック 認知症デイケアうみがめ 担当医)
/矢野 美代子・前原 路 (NPO法人福岡地域福祉サービス協会小規模多機能ホームひまわり大楠)
/櫻井 香那 (NPO法人ドネルモ) /南 伸太郎 (ラボラトリオ株式会社・ファシリテーター)



主催：九州大学大学院芸術工学研究院 中村美亜研究室

【お問い合わせ先】

協力：ラボラトリオ株式会社/NPO法人ドネルモ

ラボラトリオ株式会社 長島洋介 (シンポジウム運営担当)

後援：福岡市、公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団

event@laboratorio-lp.com または 092-753-7059